

10. 過去の開催事例

太平洋島嶼国観光行政実務者会合 2017年2月9日～10日

【名護市 万国津梁館】

- 主催 観光庁、国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター
- 協力 外務省、国際機関太平洋諸島センター、JICA
- 内容 2015年10月に東京で開催された太平洋島嶼国観光大臣会合のフォローアップの一環として、沖縄の観光振興のベストプラクティスの共有のための意見交換と視察ツアーを行った。
- 参加国・地域 太平洋島嶼国14カ国の観光行政実務者、SPTO(南太平洋観光機関)ほか



- 参加国 13カ国
クック諸島、サモア、ナウル、ニウエ、ミクロネシア、キリバス、ソロモン諸島、トンガ、バヌアツ、パプアニューギニア、フィジー、ツバル、パラオ

アジア初

10. 過去の開催事例（2）

第4回国際生殖生物学会(WCRB) 2017年9月25日～30日

【宜野湾市 沖縄コンベンションセンター】

- 主催 一般社団法人日本繁殖生物学会
- 内容 家畜やヒトを含めた哺乳類の生殖科学・繁殖学分野の第一線の研究者が集う国際会議。
ハワイ、ケアンズ、エジンバラに次ぎ沖縄にて開催。
- 参加国 海外32カ国(中国、韓国、オーストラリア、イギリス、ポーランド、台湾、タイ、アメリカ他)
- 参加者数 海外約400名 県外800名 約1,200名

<主催者の声>

- ・アジア諸国からのアクセスの良さや開催費用の助成、シャトルバスの支援、芸能団の派遣等多彩な支援が決め手となり、アジア初開催が決定。
- ・当初500名の参加を見込んでいたが、前回大会での沖縄の魅力PRのための動画放送、PRグッズの配布、若手研究者・学生への参加費・渡航費用の助成などの成果で参加者が約2倍となり1,200名の参加があった。



東京農工大学 大学院農学研究院
動物生命科学部門
獣医解剖研究室 金田 正弘先生

事前配布のフライヤーでアジアや東京、名古屋等の主要都市とのアクセスの良さをPR



コンベンション施設の近隣ホテルの
プールサイドでのレセプションの様子